

平成 27 年度一般社団法人音楽電子事業協会 事業計画 委員会活動（案）
（平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで）

（1） 全体

運営委員会に設置した公益法人制度改革対応 WG は、平成 26 年度をもって公益目的財産額が零となる予定なので、解散とする。尚、以下各委員会活動は、定款（事業）第 4 条の各項に準ずるものとする。

（2） 製品安全・環境委員会

活動方針

ふたつの専門部会(製品安全規格部会および環境問題研究部会)での情報交換、法規制からの要求事項に対する解釈のレベルあわせのための活動を継続し、電子電気楽器および関連機器の安全性確保・環境問題への対応推進を図る。

事業計画

「安全規格部会」4 月浜松、7 月東京、10 月浜松、1 月東京 計 4 回

原則第 3 木曜日開催を予定。

緊急な審議等、必要のあるときは臨時開催を行うこととする。

また、安全規格に関するパブリックコメント等への対応についても随時メール等による審議・投票を行うこととする。

「環境研究部会」4 月東京、7 月浜松、10 月東京、1 月浜松 計 4 回

第 2 または第 3 火曜日開催を予定。

緊急な審議等、必要のあるときは臨時開催を行うこととする。

また、環境問題に関するパブリックコメント等への対応についても随時メール等による審議・投票を行うこととする。

活動テーマ（情報交換の対象など）

「安全規格部会」

(1) 安全規格

- ・電気用品安全法省令、基準、性能規定化動向調査
- ・国際規格の動向調査
- ・北米規格の動向調査
- ・欧州規格の動向調査
- ・中国、韓国、台湾、バルト 3 国（EAC）、その他各国の動向調査

(2) EMC

各国 EMC 規制の動向調査

- ・国際規格(IEC/CISPR)
- ・北米規格
- ・欧州規格
- ・中国規格、韓国規格、その他

(3) その他

- ・各国の省エネルギー制度の動向調査
- ・各国の電波法・無線規制の動向調査
- ・PL 関連情報の提供と交換

<参加団体>

- ・JEITA マルチメディア EMC 専門委員会
- ・JBMA 第 108 委員会
- ・電気用品調査委員会の電波雑音部会
- ・電気製品認証協議会

※ 電安法への要望の窓口となる参加団体については引き続き調査をする。

「環境問題研究部会」

(1) 国内外の環境に関する法・規制等の動向調査及び情報交換

- ・資源有効利用促進法関連
- ・容器包装リサイクル法関連
- ・省エネ法関連
- ・欧州 WEEE、RoHS 関連
- ・欧州 REACH、ErP 関連
- ・中国法規制関連
- ・韓国法規制関連
- ・米国の法規制関連

など

(2) 法・規制対応に関する意見交換等の実施

- ・各社の法・規制対応に関する意見交換会の実施

(3) 環境法規制に関する情報共有化セミナーの実施

予定：RoHS2 又は ErP 改正対応について

(3) MIDI 規格委員会

活動方針

MIDI のユーザメリットを維持し、多分野にわたる MIDI のハード・ソフト・コンテンツ市場の保護・育成を図る。

新しい市場に向けたテーマの推進と将来の音楽事業発展に貢献する事を目的として、音楽や電子楽器に関する技術検討を行い、現状の問題の解決及び、新技術の開発を図る。

事業計画

委員会 2 回、MIDI1.0 部会メールにての情報交換、技術研究部会 6 回、Web MIDI WG 月 1 回程度開催予定、その他 MIDI 国際標準化 WG 適宜開催、AMEI/MMA 会議、MMA 総会参加

- ・ MIDI1.0 規格 RP・C/A の検討並びに提案
- ・ IEC における MIDI 国際標準化の推進
- ・ HD プロトコルの検証対応、新規提案検討
- ・ W3C Web MIDI API/Web Audio API の検討ならびに HOME/CAR などの新トピックの検討

Web Platform 上で MIDI を使うことの有効性を浸透させる為の啓蒙活動

W3C 会合 TPAC (Technical Plenary and Advisory Committee) 日本大会 2015

Sapporo 10/26-30 参加予定

「MIDI1.0 部会」

- ・ RP・C/A の提案を受けて、部会開催を予定

「技術研究部会」

- ・ 現状及び未来を見据え、音楽電子事業に貢献できる機器間（サービスを含む）でのデータ転送、共有の為のフォーマットの検討
- ・ HD プロトコルの評価と技術リサーチ
- ・ 新技術/新商品の評価、検討を通じて音楽業界のニーズを探る
- ・ USB, AVB, TCP/IP, Bluetooth 等、5pinDIN 以外の伝送路における MIDI の検討

「MIDI 国際標準化 WG」

MMA との国際的連携のもと、MIDI 規格を IEC TC-100 にて国際標準化を進める。

「Web MIDI WG」

- Web MIDI API に関する技術リサーチ
- W3C における活動計画の検討／実施

(4) 著作権・ソフト委員会

活動方針

1. 著作権等管理事業法の制定に伴い発生した問題点等を解決すべく関係団体と協力し権利者との協議や文化庁に対する要望を活発に行う。又、様々な変化の中で新しい問題に対し制度疲弊を起こしていると考えられる部分には、関係省庁、権利者、管理事業者等に積極的に発信していく。
2. 定例会を通じ各部会それぞれが取り組んでいる課題と成果をタイムリーに情報共有しつつ、委員各位の意見を吸収し部会活動に反映させることにより、会員個々の事業の活性化と市場の発展に貢献する。

事業計画

委員会 定例会 10 回（別紙日程）カラオケ部会 15 回、音楽配信部会 20 回
ソフト規格部会 20 回、音楽電子出版部会 8 回、管理事業法研究 WG 4 回、
DRM 部会 1 回

「カラオケ部会」

1. JASRAC と協議
 - 非管理楽曲が使用されている実態を勘案した利用割合に関する協議継続
 - カラオケの待機画面を用いたコンテンツの著作物の扱いについて協議継続
2. 管理団体の使用料徴収の一元的集中管理等の検討

「音楽配信部会」

1. 音楽配信に関わる問題点の情報交換・意見交換を定例会の場にて実施すると共に NMRC を通じて管理事業者との協議、関連団体との意見交換に反映させる。
2. 実務上の問題点解決に向け、NMRC 実務 WG 及び NMRC 拡大実務 WG を通じ管理事業者、関連団体との意見交換、協議を実施する。JASRAC、JRC とのインタラクティブ配信規程の改定および最低使用料協議について集中して協議を行う。

「ソフト規格部会」

1. MIDI 及び音楽関連ソフトウェア事業に関する情報交換、勉強会の実施
 - ・ クラウドと音楽ビジネスの研究
 - ・ 新しいメディアにおける音楽電子事業の研究
2. ワーキンググループによる諸問題の討議、検討、規格化と実践
 - ・ 楽器内蔵コンテンツ等の保護に関する検討 WG (GCP-WG)
 - ・ 海外におけるコンテンツビジネスの現況及び諸課題を整理、分析する WG (海外ビジネス展開 WG)
3. その他、規格に関する問題、課題等の検討

「音楽電子出版部会」

1. 楽譜事業に関する様々な背景を持つ部会員のニーズに沿った情報提供と交換。
2. NMRC・DMN(Digital Music Notation)-WG として管理事業者との協議、関連団体との意見交換。
3. 電子楽譜に関する調査研究。IEC 国際標準化技術調査レポート(TR)作成。TR-Stg を吸収合体。

「DRM 部会」

1. 昨年度まで会員企業にライセンス提供した「標準 MIDI 電子透かし」(第一層)埋め込みツールである MIDIsign と ISMC 規格の終了に伴う諸案件に対応する。また音楽著作権管理事業者と電子透かし埋込 MIDI コンテンツの使用料解釈を協議。
2. AMEI の会員企業＝音楽を主としたコンテンツ配信販売事業社＝にとって、のぞましいビジネスモデルを具現化する DRM のあり方を討議する。また、コンテンツ許諾コードシステム(IEC 国際標準)についても調査検討する。

「その他」

- ・ 管理事業法研究 WG：著作権等管理事業法改正及びガイドラインの策定について情報収集と研究をおこなう。
- ・ 早稲田大学創造理工学部との連携講座を 27 年度も実施する。
- ・ TR-Stg は音楽電子出版部会と合体する。

平成 27 年度 AME I 著作権・ソフト委員会定例会開催スケジュール

第 回	開催予定日(案)	開催時間	備考
1	平成 27 年 04 月 09 日	13:30~15:00	
2	平成 27 年 05 月 07 日	13:30~15:00	
3	平成 27 年 06 月 11 日	13:30~15:00	
4	平成 27 年 07 月 09 日	13:30~15:00	
5	平成 27 年 09 月 10 日	13:30~15:00	
6	平成 27 年 10 月 08 日	13:30~15:00	
7	平成 27 年 11 月 12 日	13:30~15:00	
8	平成 27 年 12 月 10 日	15:30~17:00	恒例忘年会
9	平成 28 年 02 月 18 日	13:30~15:00	
10	平成 28 年 03 月 10 日	13:30~15:00	

- * 原則として、委員会は毎月第 2 木曜日、音楽配信部会は第 1 木曜日とする。
- * 但し 5 月は AMEI 総会の為、第 1 木曜日の 5 月 7 日の実施とする。
- * 1 月及び 8 月は原則開催しないが前々月までの活動状況に応じて必要であれば開催する。
- * 会場は、神保町岩波セミナールーム。

(5) メディアコンテンツ委員会

- ・ AMEI 他委員会などでのイベント実施計画あれば事業委員会等と連携して協力を行う。
- ・ その他協賛イベントなどを実施の場合も、臨時委員会開催にて検討。必要があれば協力を行う。

(6) MIDI 検定委員会

事業計画

- 6 月開催：平成 27 年度活動内容の確認と対策
- 11 月開催：平成 27 年度 MIDI 検定 3 級、2 級 1 次筆記試験の応募状況と 2 級 2 次試験対策

「平成 27 年度 MIDI 検定試験」

- 第 7 回 MIDI 検定 1 級試験 8 月 7 日～8 月 17 日
- 第 18 回 MIDI 検定 3 級試験 12 月 6 日
- 第 17 回 MIDI 検定 2 級 1 次(筆記)試験 12 月 6 日
- 第 17 回 MIDI 検定 2 級 2 次試験 2016 年 2 月

MIDI 検定 4 級試験 随時
中国 MIDI 検定試験実施への協力

「平成 27 年度 MIDI 検定指導者認定講座」

4 級指導者認定講座 5 月（東京／大阪）

3 級指導者認定講座 7 月（東京／大阪）

2 級指導者認定講座 9 月（東京／大阪）

「その他」

- ・ 平成 27 年度より MIDI 検定委員会委員長を大浜和史 (JSPA 代表理事) より上杉尚史 (JSPA MIDI 検定事業部長) に交代する。
- ・ MIDI 検定 4 級ガイドブック「ミュージックメディア入門」の改定に着手する。
(年度内改訂を目指す)

(7) 事業委員会

AMEI 他委員会などでのイベント実施計画あれば関連委員会と連携して協力を行う。
その他協賛イベントなどを実施の場合も、臨時委員会開催にて検討。
必要であれば協力を行う。

(8) 広報委員会

活動方針

外部に対する情報発信機能を充実し、当協会の存在意義を広くアピールすると共に、会員に対する情報提供機能の充実により会員の連帯感を強め、当協会の積極的な活動を側面からサポートする。

事業計画

委員会 (AMEI NEWS 編集会議) 3 回、セキュリティ強化の為の検討会議 1 回

1. 会報『AMEI News』の発行 (事務局との連携により推進)
 - ・ 年 3 回発行予定 (4 月、7 月、12 月)
2. ホームページの充実 (事務局との連携により推進)
3. セキュリティ強化対策の検討の実施 (事務局との連携により推進)
 - ・ 個人情報保護対策の強化検討